様式３（2015.06改）

作成日　令和２年６月３０日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392100588
事業所名	グループホームなのはな苑ねむのき

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	地域の小学校の学芸会（予行演習）に招待され、利用者が見学に出掛けた。会場には、「ようこそ・・・」との歓迎メッセージも掲げられていた。 秋祭りでは、隣地の企業（研修センター）が好意的に駐車場を貸してくれた。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	偶数月に開催していた運営推進会議ではあるが、直近の2回は新型コロナの影響で開催できなかった。 市の指導に従って書面会議を行い、記録を残している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	市のグループホーム小部会に積極的に参画し、管理者が情報収集や意見交換を行っている。 職員が参加予定であった合同研修会は、新型コロナの影響で中止となった。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	毎年2回家族会を開催し、出た意見や要望をホーム運営に反映させている。 昨秋の家族会では、会議後に参加家族が利用者の居室を掃除した。 不定期刊行の「なのはな苑だより」は、年に3～4回の発行である。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○